

平成22年10月 9日  
独立行政法人  
日本原子力研究開発機構  
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅの炉内中継装置落下に係る状況について  
(お知らせ)

高速増殖原型炉もんじゅは、燃料交換作業の後片付け作業中に発生した炉内中継装置の落下について原因調査等を進めております。

10月4日10時02分、原子炉機器輸送ケーシングによる原子炉容器から炉内中継装置の引抜き作業を開始いたしましたが、引抜きのためのグリッパの降下中、10時22分、現場操作盤において「荷重超過」の警報（ノイズによるグリッパ荷重の指示値の減少）が発生したことから、作業を中断しています。

10月7日よりノイズによる「荷重超過」の誤警報を抑制する対策の実施及びその検証を行うため、原子炉機器輸送ケーシンググリッパの昇降動作による確認を含む試験を実施していましたが、試験における信号の設定が適切でなかったことから、現在、作業要領書の見直しなどの作業を慎重に進めています。

以上